

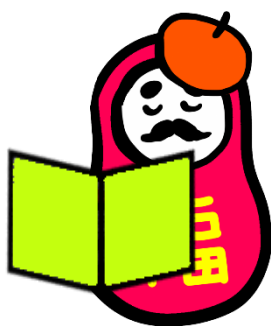
わくわくとしょかん

第 182 号 (2025 年秋号) 編集発行：福島市立図書館児童室 でんわ 531-6551

なつやす おやこてづく えほんきょうしつ
夏休み親子手作り絵本教室で

せかい えほん つく
世界でひとつだけの絵本を作りました！

せいほん
製本する親子の様子



こうし
講師の説明を聞く参加者

がつ にち すいようび がつ にち すいようび なつやす おやこてづく えほん
7月23日(水曜日)と7月30日(水曜日)に「夏休み親子手作り絵本
きょうしつ
教室」をおこないました。1日目に画用紙やボール紙を使って本を作り、1週間
かけて本の内容を考へて描き、2日目に表紙と中身を合体し完成させました！
つく
作ってみたいお友だちは、次回ぜひ参加してね！

としょかんしよくいん つく てづく えほん
図書館職員が作った手作り絵本『こわがりちゃんとふくもっちゃん』を
ふくしましでんしとしょかん よ
福島市電子図書館で読むことができます！ みてみてね！



おはなしかいのお知らせ

どようびのおはなしかい

- まいしゅう どようび
- じかん : ごご2じ～
- たいしょう : 4さい～しょうがくせい小学生

10 がつ	4,11,18,25
11 がつ	1,8,15,22,29

おひざにだっこのおはなしかい

- まいつき だい3もくようび
- じかん : ごぜん10じ30ぷん～
- たいしょう : あかちゃんとはごしゃ

10 がつ	16 にち
11 がつ	20 にち



E（えほん）



あたらしいほん

Y（よみもの）

『うさぎかぶしきがいしゃ』（E フクナ）
ふくなが じゅんぺい／作 こぐま社



まああるいおつきさまがもりにちやくりくすると、なかからうさぎが！ じつは、つきをそらにうかべているのはかれら「うさぎかぶしきがいしゃ」なのです。こんやはパイロットがねぼうしてしまっていないなか、しごとにかかります。はたしてうまくいくでしょうか。

『海でつばさを手に入れる』（E ミノワ）

5300万年前に始まったクジラの挑戦』（E ミノワ）
中村 玄／作 箕輪 義隆／絵 理論社



いまから5300万年前、クジラの祖先であるパキケタスが現れました。それから長い長い年月をかけて、現在のクジラの姿に進化していきます。足が消え、水の中で生活し、徐々に大きくなっていく体…。進化の様子をリアルな絵で描いた知識絵本です。

『まよなかのかくれんぼ』（E グリン）
ケイティー・メイ・グリーン／作 石津 ちひろ／訳
ほるぷ出版



とあるおやしきにかざられた絵のなかで、こどもたちがくらしてる。あるよる、こどもたちはつきのひかりにおこされて、絵からぬけだした。でも、しろいリボンのふたごがみあたらない。どうやら、さきにどこかへ行ってしまったみたい。ふたりはどこにいるのかな？

『先生！ おかわり禁止ってへんじゃない？』（Y913 アソウ）
麻生 かづこ／作 イシヤマ アズサ／絵
金の星社



春斗の学校にはきまりがたくさんあって、なかにはへんなものもある。わすれ物をしたら、給食のおかわり禁止。おたんじょうび会禁止。男子の長い髪み禁止。こんなきまり、どうしてあるんだろう？ 春斗たち四年二組のみんなは、へんなきまりをなくすために学級会で話し合うことになります。

『てまりのナゾほどき帳』（Y913 アラカ）

出島と秘密の紅い石』（Y913 アラカ）
荒川 衣歩／著 講談社



江戸末期、長崎の出島がある町に暮らすてまりは、父親と一緒に古手屋（古着の売り買いをするお店）を営んでいます。ある日、買い取ったはんてんの中に、紅玉（ルビー）が隠されているのを見つめます。店が悪事に利用されていることに気づいたてまりは、友人たちとともに犯人捜しを始めますが…。

『それからぼくはひとりで歩く』（Y96 モリナ）
アリシア・モリーナ／作 星野 由美／訳 犬吠 徒歩／絵
ほるぷ出版

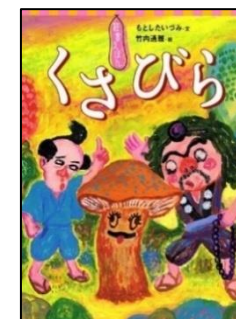


11歳のハイメは目がみえません。大変なこともありますが、家族や友だちに支えられ楽しい学校生活を送っています。ある日、午前中で授業が終わってしまい、両親と連絡が取れないハイメは、ちょっとした強がりからひとりで帰れると言っていました。白杖をたよりに、見知らぬ道へと一歩をふみ出します。

おまじない



『狂言えほん くさびら』（E タケウ）
もとした いづみ／文 竹内 通雅／絵 講談社



家にふしぎなくさびら（きのこ）が生えて困った男は、あるやまぶしのところへ行き、「まじないでくさびらを取ってほしい」と頼みます。やまぶしはさっそく男の家でまじないを唱えますが…。狂言をもとにした絵本。ユーモアあふれるくさびらの表情も見どころです。

『世界の魔よけ図鑑』（B38 セカイ）

三国 信一／監修 土谷 輪／監修
本作り空Sola／編 岩崎書店



おまじないの一種、「魔よけ」。疫病除けとして有名なアマビエや福島赤べこもそのひとつで、この本でも紹介されています。表紙の真ん中にある、手に目がついたものは「ハムサ」という中東などで使われる魔よけです。どのような意味があるのか、この本で調べてみてくださいね。

『おまじないつかい』（Y913 ナカガ）
なががわ ちひろ／作 理論社



ゆらのお母さんは、忘れ物をしないように呪文を唱えたり、しゃっくりを止めるおまじないダンスをしたり…ちょっと変わっています。そんなお母さんから、実はゆらの家はおまじないつかいの家系だと言われて、ゆらはびっくり。さっそくお母さんとおまじないつかいの修行を始めます。



どくしょ あき 読書の秋 におすすめの本



『ナミチカのきのこがり』(E フリヤ)

降矢 なな／作 童心社

おじいちゃんに つれられて、はじめてのきのこがりに
でかけたナミチカ。おじいちゃんに おそわりながら たべら
れるキノコを さがしていると、まあくならんだ あかいキ
ノコを みつけました。そのとき、もりのなかから チャカン
チャ チャンチャン というリズムが きこえてきて…。

もり たんけんちょう 『森のカプセル探検帳』

だいはっけん 『ドングリいっぱい大発見!』(E ミヤク)

飯田 猛／構成・文 宮國 晋一／写真 技術評論社

もり はやし ひろ
森や林でドングリを拾ったことはありますか？ ドングリと
は、ブナ科の木になる実のこと。日本に 22種類あるドングリの
うち、19種類の特徴や成長過程を紹介した写真絵本です。ド
ングリの育て方、ドングリクッキーの作り方ものっています。



『マシュマロおばけ』(Y93 フリド)

プリシラ・フリードリック／文 オットー・フリードリック／文
ルイス・スロボドキン／絵 小宮 由／訳 瑞雲舎

コノヨノオワリ・タウンのふるい家には、おばけ家族が住んでい
ます。エスターおばさんと三人の子どもたち、ジェームズとジョイス
とショーンです。ハロウィンの夜、こっそりマシュマロを食べた子
どもたちは、すがたをけせなくなっていました。そこで、人間のふ
りをして、ハロウィン・パーティーを楽しむことにします。

まいつき か どくしょ ひ かしだし ばい
毎月24日はふくしま読書の日 貸出2倍デー！

かしだしさつ かつ
いつもは貸出冊数10冊のところ、20冊になります。

どくしょ あき ほん よ
読書の秋、いつもよりたくさんのお本を読んでもみませんか？

※10月24日(金)は全館、11月24日(月・祝)は本館・子どもライブラリーのみでの実施です。